

グループホーム やばせ翔裕館

機関誌 No.1

No. 1

平成28年 1月発行

機関誌 第1号

株式会社 みちのくサンガ
編集・発行

グループホームやばせ翔裕館 広報部
〒010-0973 秋田市八橋本町3丁目14番18号

TEL : 018-883-1320 FAX : 018-883-1321

発刊の挨拶

今後、年4回の予定で、機関誌を発行します。



ご入居者様の日頃の生活や行事、介護についての情報、グループホームの役割について、わかりやすくお伝えしていければと思います！よろしくお願ひいたします。

「施設の取り組みや介護について」の情報を発信します！

平成26年12月1日の施設オープンから、無事に1年を迎えることができました。これも、ひとえに今まで弊社施設をご利用頂きましたご入居者様、ご家族様、医療・施設関係者の皆様、特に八橋地区の地域の方々のお蔭と感謝申し上げる次第です。我々、「グループホームやばせ翔裕館」職員一同は、法人理念にあります「家族主義」をモットーに、今後ご入居者様、ご家族様、地域の皆様に愛される施設づくりと、地域のニーズに応えられる施設として発展努力してまいり所存ですので、どうか近くにお越しの際はお気軽にお立ち寄り頂き、ご指導ご鞭撻頂けますようお願い申し上げます。

さてこのたび、ご家族・地域の皆さま方への情報提供活動の一環として機関誌を発刊することとなりました。年4回の予定で、「施設の取り組みや介護について」をキーワードに情報をお届けしたいと考えております。

機関誌やホームページなどの充実化を図っていくことを通じて、今後より一層、情報発信などの活動を展開していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

グループホームやばせ翔裕館
施設長 加藤 彰

転倒防止
運動

「脱口コモ」を合言葉に、毎日ロコトレを行っています！

運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態を「ロコモティブシンドローム(略称：ロコモ)」と言ひます。ロコモを予防するための運動「ロコトレ」を毎日、午前中に行っています。目を開けての片足立ちを各1分、ゆっくり椅子から立ち上がりゆっくり椅子に座るスクワットを5回！下肢筋力を使う機会を作り、なるべく転倒なく生活を送ってもらうことを目的に開始しました。ロコトレ中、「1分てこんなに長かったけが？」「ゆっくりなば、けっこう大変だ」との声が聞こえてきます(^.^)



1分て長げ～な！

行事

平成28年も行事もりだくさん(。)



1月15日(金)に新年会を行いました。みんなで、福笑いをやったり、おしるこを食べたり。楽しい時間を過ごすことができました！

やばせ翔裕館の行事は、「美味しい」がつきもの！

入居者様にも作るのを手伝ってもらい、福笑いを行いました。みんな久々に、ルール説明を十分に行ってからスタート！始まると「ほれ。違う。もっと右・右！」との声と「アハハハ」との笑い声。予想を上回る盛り上がり(。)



60年ぶいだな？



正月の楽しみ！



見事な福笑い！

笑った後のおやつはお汁粉とお抹茶。晩御飯はお餅を使ったおこわと新年を満喫しました！

介護Q&A

「運営推進会議」とはどのような会議ですか？

要望・助言を頂き、より良き生活の場とするため会議です。

「運営推進会議開催のご案内」を定期的に請求書と一緒に郵送させていただいておりますが、「運営推進会議は何ですか？」との質問をいただくことがあります。運営推進会議とは、①地域に密着した、より良き生活の場とするため②現状及び今後の展開において入居者・ご家族・関係機関などから要望・助言などを頂く機会として定期的開催することが義務付けられています。

内容

「会議」とはなっていますが、お茶を飲みながら座談会形式で行っています。時間は約1時間程で、施設談話室で行っています。入居者様の平均年齢・平均介護度・介護事故件数など現状の報告、行事予定とその内容の説明を行い、参加された皆さまよりご意見をいただいております。



行事予定

2月～節分

3月～ひな祭り



編集後記

わかりやすい内容、年4回の予定で機関誌を発刊していきたいと思っております。まだまだ寒い日が続きますが、体調に注意してお過ごしください！

次号もお楽しみに！

株式会社みちのくサンガ

グループホーム
やばせ翔裕館

平成28年 1月発行

機関誌 第1号

グループホームやばせ翔裕館

〒010-0937秋田市八橋本町3丁目14番18号

TEL : 018-883-1320 FAX : 018-883-1321